

関係各位

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事
(公印省略)

「標準見積書の作成」等建設技術研修の受講申込について（通知）

当建設技術センターの研修業務につきましては、日頃、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このことについて、下記1のとおり「標準見積書の作成」研修等8研修の受講申込受付を開始しますので、受講を希望される方は、当センターのホームページからお申込みください。

今年度は、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を講じながら、Webセミナー方式で開催しており、インターネット通信料など、御社にご負担・ご迷惑をおかけしますが、ご協力をいただきますようお願いいたします。

また、既に申込をいただいている「新人技術者のための施工技術基礎」研修についても、下記4のとおり開催日を決定しましたのでお知らせします。

このほかの1研修（『安全管理（リスクアセスメント）』）については、12月中に開催する予定で調整しています。準備が整い次第、受講申込を開始することとしており、当センターのホームページに掲載するとともにメールでお知らせします。

現在、本県全域に出されていた「鳥取県版新型コロナ警報・注意報」は解除されましたが、インターネット環境など会社での受講が可能な方は、極力、会社で受講していただくとともに、引き続き感染防止にご協力いただきますよう重ねてお願いいたします。

記

1 受講申込受付を開始する研修

研修名	開催日	時間	受講料	定員
標準見積書の作成	11月20日(金)	13:00~16:00	3,300円	各研修 センターで受講:20人 会社で受講:80人 合計 100人
経営管理Ⅰ	12月2日(水)	13:30~16:00	4,100円	
河川構造物の維持管理	12月3日(木)	10:00~16:00	5,000円	
土質・地質による工法選定	12月4日(金)	10:00~16:00	5,000円	
経営管理Ⅱ	12月10日(木)	13:30~16:00	4,100円	
事例から学ぶコンクリート構造物ひび割れ補修	12月11日(金)	10:00~16:00	5,000円	
橋梁維持補修(PC橋)	12月15日(火)	10:00~16:00	5,000円	
リーダーシップ	12月17日(木)	13:00~16:00	3,300円	

※研修の詳細は別紙1「受講申込受付を開始する研修一覧表」をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、センターでの受講者を制限させていただきます。

※受講料は、新型コロナウイルス感染症対策に係る費用を加味したものであり、令和2年度限りの単価とさせていただきます。

2 受講申込について

- (1) ホームページの「研修受講申込エントリー」ページに、研修毎に「センターで受講」及び「会社で受講」の申込口を設けていますので、いずれかを選択して申込手続きを進めてください。
- (2) 受付完了後、当センターから「受付確認メール」を送信します。
- (3) ホームページからの申し込みには「ログインID」及び「パスワード」が必要です。
分からない場合は総務研修課までお問い合わせください。
- (4) 受講申込は、研修開催の7営業日前までホームページで受付けします。
- (5) 「研修受講申込エントリー」URL <https://www.tctcplaza.or.jp/front/seminars/index>

3 受付開始日時 令和2年10月16日（金） 10時～

4 研修開催日が決定した研修

研修名	開催日	時間	受講料	定員
新人・若手技術者のための施工技術基礎	12月8日(火)	10:00～16:00	4,481円	センターで受講：20人 会社で受講：20人 合計 40人

※定員に達するまで申込を受付けます。

5 受講場所の確認について

「新人技術者のための施工技術基礎」を既に申し込んでいる方は、再度申込手続きを行う必要ありません。ただし、会社又は当センターのどちらで受講されるか、別途メールで調整させていただきます。

6 Webセミナー方式について

研修はWebセミナー方式とし、会社又は当センターの大研修室で受講していただきます。
詳細は別紙2「Webセミナー方式の研修について」をご覧ください。

7 受講料の引落について

- (1) 建設業、コンサルタントの職員の場合
研修開催日の3営業日前に事前に登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。
- (2) 県、市町村、公社・事業団等の職員の場合
研修終了後、請求書を送付しますので振込みをお願いします。
- (3) キャンセル期限を研修開催日の7営業日前までとし、それまでにキャンセル手続きが行われていない場合、登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。

8 新型コロナウイルス感染症対策について

研修開催にあたり、別紙3のとおり新型コロナウイルス感染防止対策を実施します。
研修当日、発熱症状・咳など体調に不安がある方は、受講をお控えください。
なお、改正健康増進法（令和元年法律第二十六号）の施行に伴い、当センター敷地内は禁煙です。

9 その他

県内感染拡大等の情勢変化に対応して、急遽研修の延期や中止を決定する場合があります。
その場合は、ホームページに掲載するとともに、申込者へはメールでお知らせします。

担当者
総務研修課 前田、藤井
電話：0858-26-6065
ファクシミリ：0858-26-6052
Eメール：fujii-n@tctcplaza.or.jp

令和2年度研修計画一覧表(10月募集開始分・Web研修)

別紙1

研修名	開催日	時間	加 点 研 修	OPDS 研 修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レ ベ ル	目的	研修科目及び主な内容	受講料 (円)	講師
標準見積書の作成	11月20日	13:00 ~16:00 (3時間)	技術	○	○	○	初級 中級	標準見積書作成の意義・背景を解説すると共に、建築関係の専門工事等に係る見積書作成及び演習を行い、法定福利費を内訳明示した見積書を作成するための能力を身につける。	・標準見積書作成の意義等 ・標準見積書の作成及び演習	3,300	社会保険労務士事務所 オフィスREWORK 社会保険労務士 田中伸一
経営管理 I	12月2日	13:30 ~16:00 (2.5時間)	経営	○	○		経営者	働き方改革の必要性や、自社の現状把握、課題抽出、実践方法等を解説し、働き方改革推進へむけた第一歩を踏み出す。	・WLBから働き方改革への移り変わり ・働き方改革の全体像と取組ステップ ・建設業などの身近な中小企業の実践事例	4,100	(株)ワーキンエージェント 取締役 藤原 輝
河川構造物の維持管理	12月3日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	豪雨災害や施設の老朽化が進んでいる状況に対応するため、堤防や河道等の維持管理について解説を行う。	・河川概論 ・河川構造物の維持管理 (堤防、河道等の維持管理)	5,000	(株)建設技術研究所 大阪本社 水工部 越村賢治
土質・地質による工法選定	12月4日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	土質及び地質に関する基礎的な知識を習得するとともに、すべり面における対策工法や地盤改良等解説を通じ、工法選定時の留意点について考える。	・土質、地質の違い ・各種工事と土質・地質・地盤による工法選定 補強土壁工法、すべり面における対策と工法 軟弱地盤による道路、河川浚渫工法	5,000	鳥取大学名誉教授 藤村 尚 (株)藤井基礎設計事務所 代表取締役社長 藤井俊逸
新人・若手技術者のための 施工技術基礎	12月8日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	新人	建設工事の代表的な工種である土工及びコンクリート工の施工上の留意点などを学び、新人技術者に必要となる基礎知識を学ぶ。	・若手技術士の役割 ・土工の基本事項 ・コンクリート工事の基本事項	4,481	トマル経営技術コンサルタント 代表 外丸敏明
経営管理 II	12月10日	13:30 ~16:00 (2.5時間)	経営	○	○		経営者	若手技術者にとって魅力ある会社となり、人材確保・定着をすすめるためには、何をすればよいのか、独自の取組みで多くの新卒採用や業績アップに成功している会社社長の講演を通じてそのヒントを得る。	建設業における広報のあり方、手法について ・プロカメラマンによる現場撮影による発信 ・アニメ、SNSを活用したトンネル工事の広報 etc ・「私の提案制度」の制度化による改善活動の活発化	4,100	寿建設株式会社 代表取締役社 森崎英五朗
事例から学ぶコンクリート 構造物ひび割れ補修	12月11日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	ひび割れの発生原因や補修における対策・留意点等、コンクリート構造物のひび割れ補修に関する専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・ひび割れの診断の例と初期ひび割れの抑制対策 ・ひび割れの発生原因とひび割れの補修 ・ひび割れ補修における現場での対策・留意点	5,000	九州大学工学研究院社会基盤部門 建設設計材料工学講座 准教授 佐川 康貴
【新規】橋梁維持補修 (PC橋)	12月15日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(PC橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・補修・補強工法の紹介 ・施工上の留意点 ・補修・補強工事事例の紹介 ・新技術	5,000	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業 協会中国支部
リーダーシップ	12月17日	13:00 ~16:00 (3時間)	人権・ 同和	○	○		全員	リーダーシップの基本的考え方やリーダーに求められる役割を理解するとともに、部下の効果的な育成方法やコミュニケーション手法を学び、組織の生産性向上につなげる。	・リーダーシップとは何か ・リーダーに求められる役割 ・メンバーのやる気を引き出す指導法・コミュニケーション ・リーダとしての仕事の進め方	3,300	株式会社インタープロス ビジネスコーディネーター 吉田 由佳
安全管理(リスクアセスメント)	12月調整中	13:00 ~16:00 (3時間)	技術	○	○	○	初級 中級	現場管理者の視点で安全管理を実施するための知識を習得する。	・労働災害の現状 ・リスクアセスメントの手法 ・リスクアセスメントの実施方法 ・災害事例	3,300	

Web セミナー方式の研修について

1 受講方法等

(1) 会社で受講する場合

- Web セミナーは、「Zoom アプリ」を使用して行います。
- Web セミナー方式では、インターネット環境が必要です。インターネット通信料は御社でご負担ください。受講中は双方向で映像・音声データのやり取りを行い、インターネットを通じて大容量の packet 通信を繰り返すため、packet 定額サービス等の利用をお勧めします。
- カメラ及びマイクが付いたパソコン又はタブレット端末等(10 インチ以上)を一人一台ずつ用意してください。
- Web セミナー受講に必要なアクセス用 URL、ログイン ID、パスワード、Zoom へのアクセスやシステムの使用方法については、研修開催日の 6 営業日前にメールでお知らせします。
- 研修テキストは上記のメールにリンクを貼り付けますので、ダウンロードして必要な方は印刷してください。
- Web セミナー方式では、Zoom の音声又はチャット機能により、講師と直接質疑等のやり取りが可能です。

(2) 当センターで受講する場合

- Web セミナーに対応可能なインターネット環境を用意できない場合は、当センター大研修室で受講することができます。希望される方は各研修の「センターで受講」を選択して申込してください。
- 新型コロナウイルス感染症予防のため、当センターでの受講人数を 20 人までに制限するとともに、受付での問診、検温等を行います。
- 問診票を事前にご記入いただき、受付時に提出をお願いします。
(問診票はメールで送付するほか、当センターのホームページ「研修/様式ダウンロード」に掲載します。)
- 研修中は Zoom の画面を映した大型スクリーンを見て受講していただくため、パソコン及びタブレット端末は不要です。
- 研修テキストは、当日受付で配布します。
- 運転免許証等の写真付きの身分証明書をご持参ください。
- 当センター敷地内は禁煙です。

2 受講確認の方法について

(1) 会社で受講する場合

- 本人確認のため、顔写真付きの証明書(CPDS 技術者証、免許証等)のコピーを事前にセンターにメールで送ってください。
(CPDS の学習履歴の登録を希望される方は、CPDS 技術者証の写しを送付してください。)
- Zoom の画面上で本人確認を行いますので、カメラ機能は常時 ON にしてください。故意にカメラを OFF にした場合は、研修の修了を認めないこととします。
- 加点研修及び CPDS の申請に必要なため、参加者全員分のスクリーンショットを撮影します。
(開始直後、昼前、昼後、終了前付近のスクリーンショットを撮影します。)
- 加点研修の確認テストは、講義終了後にメールで問題及び解答用紙を送信しますので、研修終了後 30 分以内にセンターに解答用紙(PDF)をメールまたはファックスで送ってください。期限までに解答用紙が届かない場合は修了証書を発行しません。

メールアドレス:kensyu@tctcplaza.or.jp

ファックス番号:0858-26-6052

(2) 当センターで受講する場合

- ・受付で本人確認をするため、顔写真付きの証明書をご持参ください。
- ・加点研修の申請に必要となるため、受講中の写真を撮影させていただきます。

3 CPD(継続学習)の取扱いについて

(1) CPDS(全国土木施工管理技士会連合会)

① 会社で受講する場合

- ・学習履歴は、当センターが代行申請します。(1時間当たり1ユニット)
- ・個人 ID からの学習履歴の申請はできません。
- ・受講確認のため、事前に CPDS 技術者証のコピーをメールでセンターに送ってください。
- ・プログラム名に「オンラインセミナー」と記載されているプログラムに履歴を登録します。

② 当センターで受講する場合

- ・学習履歴は、受講者各自が個人 ID から申請を行ってください。(1時間当たり1ユニット)
- ・プログラム名に「センターで受講」と記載されているプログラムに履歴を登録してください。

(2) 建設コンサルタンツ協会 CPD

① 会社で受講する場合

- ・単位等の取扱いについては、建設コンサルタンツ協会CPD事務局へ直接問い合わせしてください。

② 当センターで受講する場合

- ・通常の研修と同様、1時間あたり1単位が認められます。
- ・受講証明書を配布しますので、CPD システムから「CPD 記録登録申請」を行ってください。

(3) 建築士会 CPD

① 会社で受講する場合

- ・学習履歴は当センターが代行申請します。(1時間あたり1単位)
- ・受講確認のため、顔写真付の証明書とともに建築士会CPDカードを事前にセンターにメールで送ってください。

② 当センターで受講する場合

- ・学習履歴は当センターが代行申請します。(1時間あたり1単位)
- ・会場の後方に「出席者名簿」を置いておきますので、学習履歴の登録を希望される方は、CPD番号とカナ氏名をご記入ください。

4 トラブル発生時の対応について

(1) 会社で受講する場合

- ・Web セミナー中、何らかのトラブルにより講義が受信できない場合は、建設技術センターへ電話連絡してください。電話番号 080-8241-3336(研修ホスト直通)、0858-26-6065(総務研修課 藤井、前田)

(2) センターで受講する場合

- ・Web セミナー中、何らかのトラブルにより講義が受信できない場合は、大研修室内にいるセンター職員が対応します。

新型コロナウイルス感染症対策について ～研修を受講される皆様へ～

受講される皆様には、新型コロナウイルスへの感染予防のため、以下の点にご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

○当日、出発前にご自宅で検温を行い、発熱症状・咳など体調に不安のある方は、受講をお控えいただくようお願いいたします。また、当日検温を行い、発熱がある場合は受講をお断りさせていただく場合があります。（受付時と、昼休憩後の2回検温をします。）

○受講される方は、感染症予防対策として会場内でのマスクの着用、咳エチケット、手洗い・アルコール消毒にご協力ください。

○休憩時間中、受講生同士の歓談を控えるなど、感染防止対策の実施をお願いいたします。

○トイレの利用は「密」になるのを防ぐため、各階のトイレもご利用ください。

○会場では、感染予防対策のため休憩時間中に窓等を開放し換気を行います。そのため、空調効果が損なわれることがありますので各自でのご調整をお願いいたします。

○感染予防のため、講師及び事務局職員はマスクを着用して対応しています。

○感染拡大の情勢の変化に対応して、急遽研修の延期や中止を決定する場合がありますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

皆様の健康と安全を考慮し、感染予防対策にあたりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。